

第 期 渋谷川・古川流域連絡会議事録(第 2 回)

開催日時 平成19年3月16日(金) 14時～16時

開催場所 渋谷区勤労福祉会館 第一洋室



議 事

平成19年3月16日(金)の14時から、渋谷区勤労福祉会館第一洋室において第 期 第2回渋谷川・古川流域連絡会を開催しました。都民委員8名、行政委員9名が出席し、「古川の護岸整備状況について」、「渋谷川・古川河川整備計画(素案)について」等の議題に対して意見交換を行いました。

配付資料

- 資料1 議事次第
- 資料2 座席表
- 資料3 第1回流域連絡会議事要旨
- 資料4 第1回流域連絡会議事内容
- 資料5 現場見学会に参加された委員の感想
- 資料6 古川河川護岸整備状況について
- 資料7 渋谷川・古川河川整備計画(素案)

第1回流域連絡会および現場見学会についての報告

第1回流域連絡会および現場見学会について、事務局より報告がありました。

意見交換

(都民委員)古川橋の護岸改修に三宅島の溶岩を使用していますが、生物が生息するような構造にはなっていないと思いますが、そのあたりの説明をお願いします。

(事務局)自然素材の使用は生物の生息にとって少しでも効用があるだろうと考えています。凹凸のある材料は、所定の強度を満たすために材料が厚くなるため、河積確保を理由に採用を見送りました。

(都民委員)渋谷橋付近の護岸は落書きが多く、対策として護岸にツタを垂らす等の工夫はできませんか。

(事務局)ツタ等の植栽箇所、植栽後の維持管理方法など、流域連絡会で議論して合意形成を図っていきたい。

古川の護岸整備状況について

古川の護岸整備状況について、事務局より説明がありました。

意見交換

(都民委員)平成19年度、20年度の古川整備工事(その10)では、護岸整備のほかに河道拡幅等は実施しないのですか。

(事務局)古川整備工事(その10)の内容は、老朽化した護岸の補強が主眼です。また、将来の河床掘削に備えて床固め工事も行います。古川では基本的に河道を広くすることはできないと考えています。

その他

渋谷川・古川河川整備計画(素案)の修正事項について、東京都河川部より説明がありました。

意見交換

(事務局)古川地下調節池(仮称)について、事業計画の一部を公表できるようになりました。

(都民委員)東横線高架部の跡地利用に絡めて、渋谷川をきれいにし、川沿いを心地よく歩くことができる場所に整備できたらよいと思います。

(事務局)うるおいのある都市空間の形成に向けて、今後は沿川の土地所有者に協力を得る作業が必要になると思います。

(都民委員)渋谷駅前の開発について、河川とまちづくりとが連携する場はないのですか。

(事務局)東京都都市整備局と渋谷区が事務局となって検討委員会を開催しており、東京都建設局河川部も委員として参加しています。

(都民委員)渋谷駅前の検討は、まちづくりと調整した後、河川の利用範囲が決まらなければ先に進まないのですか。

(事務局)渋谷駅前の整備については河川として意見を出していますが、河川単独での物言いはできません。

(都民委員)日本を代表する駅である渋谷駅が、駅前整備に水を取り入れたならモデルになると思います。歩道を広く確保する整備から、うまく歩くための整備に切り替えられれば、駅前に水辺空間を取り入れることができると思います。

(行政委員)このような意見を流域連絡会の場で頂ければ、検討委員会の場でみなさんの意見を代弁できます。そのように流域連絡会を活用していただければと思います。

(都民委員)周りがいくらきれいに整備されても、川自体にゴミが多いと人は目を背けてしまうと思います。河川水の浄化について検討できませんか。

(事務局)コンクリート三面張りでは自浄作用は期待できないと思います。神田川のように河床に穴を開けて土の部分をつくる工夫が、古川でも適用可能かどうか検討してみたいです。

(都民委員)地下調節池をつくる目的は50ミリに対応させるためだけなのですか。将来的に75ミリに対応させること等は考えていないのですか。

(事務局)50ミリ対応等の計画は、降雨直後に8割の水が川に流れ込むことを想定しています。流域全体で浸透施設を設置して地下浸透の施策が進むことで、川の負担を少しでも軽減することができます。今後は河道内対策と流域対策の両面から洪水に対処する必要があります。

(都民委員)地下調節池はいつ完成しますか。

(事務局)地下調節池の完成は平成27年度を予定しています。